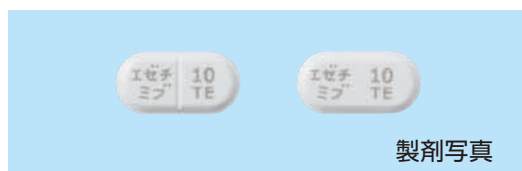


エゼチミブ錠「TE」を 服用される患者さまへ

監修 大阪警察病院 心臓センター・循環器内科部長 樋口 義治 先生

エゼチミブは小腸からのコレステロール吸収を抑制することで、血中のLDLコレステロールを低下するためのお薬です。



製剤写真



- ✓ このお薬の主な副作用には、便秘、発疹、下痢、腹痛などがあります。
- ✓ このような症状やその他体調の異常を感じる事があれば、医師または薬剤師にご相談ください。
- ✓ 次のような方は服用される前に主治医または薬剤師に伝えてください。
 - 以前このお薬を服用して、かゆみ・発疹などのアレルギー症状がでたことがある方
 - 重篤な肝障害のある方で、このお薬とHMG-CoA還元酵素阻害薬（スタチン製剤）を一緒に服用する方

お薬を服用することも
もちろんですが、
食事や適度な運動を
心がけることも大切です



Q

LDLコレステロールが高いと何がいけないのですか？

A

血管の中で動脈硬化が進み、狭心症や心筋梗塞を引き起こす可能性があります。

LDLコレステロールが高い方は、自覚症状がなくても、きちんとお薬を飲み続けることが大切です。

LDLコレステロールは血液中に過剰になると血管壁に取り込まれ、酸化を受けて酸化LDLになります。そのまま進行すると、血管壁にプラークと呼ばれる脂肪の塊ができ、大きくなると血管が狭く硬くなります（動脈硬化）。プラークが破れてしまうと、血栓ができてしまい心筋梗塞や狭心症を引き起こしてしまうことがあります。

健康な血管



進行した動脈硬化



プラーク

血管の通り道が狭くなる



進行した動脈硬化



血栓

プラークが破れて、血栓ができる